

提携概要（ボルチモア港）

1. 提携年月日：1985年10月24日

2. 提携書

名古屋港とボルチモア港との間の姉妹港提携に関する協定

名古屋港及びボルチモア港は、その長い実りある歴史のなかで、共に世界貿易に貢献してきた。

名古屋港及びボルチモア港は、国際貿易社会へのサービス及び両港の相互サービスを改善するため、ここに姉妹港として提携するものとする。

この提携の意図は、両港および両港を取り巻く地域社会の間にすでに存在する親密かつ有益な関係をさらに拡大することにある。

名古屋港及びボルチモア港は今後、情報及び資源を交換するため、また両港及び両港の地域社会における相互理解の促進と繁栄のため、必要な手段及び方策を追求してゆく所存である。

名古屋港及びボルチモア港は、この提携に基づき、両港が文化的、経済的、技術的及び人的交流の促進を図ることに同意する。

名古屋港及びボルチモア港は、この提携がそれぞれ両港に利益をもたらすと同時に、日本国及びアメリカ合衆国の国家的利益につながることを期待する。

よって、名古屋港及びボルチモア港は、ここに姉妹港として提携するものとする。

昭和60年10月24日

名古屋港管理組合管理者
名古屋市長 西尾武喜

メリーランド州港湾局
グレゴリー ハルピン

姉妹港協定

ヘレン・デリッチ・ベントリー・ボルチモア港及び名古屋港管理組合

ヘレン・デリッチ・ベントリー・ボルチモア港及び名古屋港管理組合は、多岐にわたり事業提携をしている。

港湾管理、港湾計画及び一般港湾事業において相互協力を強化すること、そして

経済、貿易、海運及びその他関連産業に関する相互情報交換を進展させることが望ましい。

両港の相互訪問及び事業の促進のため必要時には出来る限り相互に支援する。

よって、2006年8月21日、以下の調印者は、ここにこの姉妹港協定の遵守に努めることを確認する。

2006年8月21日

ヘレン・デリッチ・ベントリー・ボルチモア港

港湾局局长 F. ブロックス ロイスター

名古屋港管理組合

副議長 郡司照三